

わが校の歴史から

長い歴史に幕・統合 新に「射水市立新湊放生津小学校」へ

射水市立放生津小学校



ふるさとを愛し、未来を切り拓く人財に

本校は、明治6年3月10日、専念寺の中に新湊町川東第三番小学校として誕生しました。校区は、射水市北部の海岸寄りに位置し、海王丸パークや内川を中心に水辺に親しむ街づくりを推進しています。また、室町幕府十代将軍足利義材が幕府を開いた地に学校が建てられており、地域には、歴史的、文化的に価値の高い神社、仏閣、史跡及び伝統芸能が多くあります。その中でも、子供たちは祭りが大好きで、春の獅子舞、夏ののじた踊り、秋の曳山祭りに多くの子供たちが参加しています。

150年余りの歴史をもち、今日に至るまでの間に多くの卒業生を送り出してきた本校は、令和7年3月をもって閉校を迎えます。そして、4月から射水市立新湊小学校との統合により「射水市立新湊放生津小学校」として両校の教育のよさを引き継ぐとともに、新たな校風と伝統を築き、歴史を刻んでいきます。子供たちには、ふるさとを愛し、未来を切り拓く人財に育ってほしいと願っています。

射水市立新湊小学校



未来へ チャレンジ チェンジ

本校は、明治6年3月、新湊町川東第三番小学校として創立され、校名の変更等を経て今日に至っています。創立から151年という月日が流れ、その間中伏木小学校と統合し、両校合わせて多くの卒業生が学び舎を巣立ち、それぞれの場で活躍しています。

今年度は、「未来へ チャレンジ チェンジ」を合言葉に、新湊小学校「4つの伝統」の継続と「ふるさと学習」に取り組みました。4つの伝統である「挨拶」「歌声」「掃除」「思いやり」は、6年生を中心に151年の歴史を飾るにふさわしい活動となりました。「ふるさと学習」では、地域や保護者の皆様の協力のおかげで、「新湊のすてき」を再発見することができました。

4月からは「新湊放生津小学校」として歩みを始めます。新湊小学校の伝統と歴史を大切に、地域に愛着と誇りをもって、新しい仲間と新たな校風を築いていってほしいと願っています。

教科書等の閲覧について

当記念館では、教科書を中心に約1万点の教育関係書籍を収蔵しています。

- 江戸時代の古教科書
- 明治時代以降、戦前の教科書
- 戦後の教科書
- 県内学校の周年誌 他

閲覧を希望される方は、

受付 または **財団窓口** まで

お申し出ください。

